様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
設置者名	学校法人　国際医療福祉大学

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間･通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
3年課程	看護学科	夜・通信	９３単位	９単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/overview/kamoku.pdf?

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名　なし
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※　国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
設置者名	学校法人　国際医療福祉大学

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.iuhw.ac.jp/about/yakuin/index.html

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社特別顧問	2022.4.1～2026.3.31	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	株式会社特別顧問 名誉会長	2020.4.1～2024.3.31	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	株式会社代表取締役社長	2022.4.1～2026.3.31	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	株式会社代表取締役社長	2022.4.1～2026.3.31	組織運営体制へのチェック機能
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
設置者名	学校法人　国際医療福祉大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

『授業計画（シラバス）』　（刊行物）
『学生便覧』　（刊行物）

年度末までに、各授業科目の実施時期、目標と学習内容と整合性、学習方法、評価方法、テキスト、参考図書等について、講師等の意見も参考に全教員で検討し追加、修正を行っている。
修正後、刊行物として作成し、新年度4月、学生に配布している。なお、ホームページにて公表。

授業計画書の公表方法	https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/curriculum/syllabus2022.pdf? https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/curriculum/syllabus2021.pdf?

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

「入学前の既修得単位認定について」『学生便覧』（刊行物）学則第24条
「単位認定について」　『学生便覧」（刊行物）学則第23条

各授業科目の評価は、授業計画（シラバス）に記載された評価方法にそって実施している。その評価結果に基づき、学校運営会議の議を経て科目ごとに単位修得の認定を行う。単位修得の認定は学則第23条第3項の評価基準に則り行う。
入学前の科目の履修は、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定されている教育内容に則り、学校運営協議会において履修した学習内容を評価し、本校の教育内容に相当すると認められた場合には、履修したものと認定する。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 授業科目ごとの成績評価を点数（100点満点）に換算し、取得した全科目の平均点を算出している。それにより学生の成績の分布状況を把握する。 本算出方法については、学生の成績結果を保護者あてに通知（10月、3月）の際周知している。なお、ホームページにて公表。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/overview/seiseki.pdf?
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 「卒業の要件、卒業の認定」　『学生便覧』　（刊行物） 学則第25条、第26条の規定により、学則第22条別表に定める科目の単位を修得した者および出席日数が出席すべき日数の３分の２以上である者に対して、学校運営会議を経て卒業を認定している。 なお、ホームページにて公表。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学則　第５章　卒業等 (卒業の要件)第２５条 (卒業の認定)第２６条 (称号の授与及び資格の取得)第２７ https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/overview/gakusoku.pdf

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
設置者名	学校法人　国際医療福祉大学

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
財産目録	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
事業報告書	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
監事による監査報告（書）	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療	専門課程	看護学科(3年課程)	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3	昼	旧カリキュラム（3年生）１０５	79 単位		23 単位		3 単位
		単位	105			単位	
		新カリキュラム（1・2年生）１０７	66 単位	15 単位	23 単位		3 単位
年		単位	107			単位	

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	112 人	0 人	11 人	107 人	118 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

「授業計画(シラバス)」　(刊行物)
「学生便覧」　(刊行物)
　2022年2月14日付で学則(教育課程)の変更を栃木県知事より承認され、1・2年生は新カリキュラムで、3年生は旧カリキュラムで授業を実施する。
　なお、各授業科目の実施時期、目標と学習内容の整合性、学習方法、評価の方法、テキスト・参考図書等・講師の意見なども参考に、全教員参加の会議において検討し、追加、修正を行っている。（年度末）
　修正後刊行物として作成し、新年度４月には新入生に配布、当校のホームページで一般の方にも公表している。

成績評価の基準・方法

（概要）

　授業科目ごとの成績評価を点数（１００点満点）に換算し、取得した点数の平均点を算出している。それにより学生の成績の分布状況を把握する。
　年２回（１０月、３月）保護者宛て学生の成績結果を通知。その際、学生および保護者には本算出方法を周知している。

卒業・進級の認定基準
（概要）
「卒業の要件」「卒業の認定」『学生便覧』　（刊行物） 学則第22条別表に示す科目の単位を修得した者に対して、学校運営会議の議を経て卒業を認定している。単位修得及び卒業認定は、細則第19条に基づき認定する。
学修支援等
（概要）
細則第16条に基づき、試験に不合格の場合は、再試験を受けることができる。病気やその他の理由で試験を受けることができなかった場合は、追試験を受けることができる。未履修の単位は、在学年限内で再履修ができる。実習評価が不合格の場合は、細則第18条に基づき、再実習を行うことができる。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
47　人 （　100%　）	1　人 （　2.1%　）	46　人 （　97.9%　）	0　人 （　0.0%　）
（主な就職、業界等）			
国際医療福祉大学三田病院、国際医療福祉大学成田病院、国際医療福祉大学熱海病院、国際医療福祉大学市川病院、国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学塩谷病院、那須赤十字病院、済生会宇都宮病院、獨協医科大学病院、上都賀総合病院、栃木県立がんセンター、芳賀赤十字病院、さいたま市立病院、日本医科大学多摩永山病院、医療法人誠之会ケア・ステージ氏家、訪問看護ステーション鹿沼			
（就職指導内容）			
2年生の3月に外部講師の就職ガイダンスを実施、さらに同月に関連病院説明会の参加を促す。就職合同説明会についてのポスターを掲示。求人票などを図書室に配置。 また、担任による定期的な進路調査、個別の面談を数回実施している。			
（主な学修成果（資格・検定等））			
担任、副担任で年間計画を立て、１年生から国家試験に向けて対策を行っている。模擬試験も１年生から実施。３年生になると５月より月に１度のペースで模擬試験を実施。模擬試験の結果を踏まえ、個別の学習指導をしており、担任が密にかかわることにより、成績が上がり国家試験の合格につながっている。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
129 人	5 人	3.9 %
（中途退学の主な理由）		
進路変更、家庭の都合、一身上の都合		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
個々の学生へのタイムリーな対応を心掛け、留年させないように再試験や再実習を実施し、単位修得を支援している。随時、保護者を交えての面談を行い、個々にあった進路の決定などを適切な対応を行う。 また、公認・臨床心理士によるカウンセリングや担任による定期的な面談・相談を実施している。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
看護学科（1年次）	200,000 円	500,000 円	560,000 円	施設費20万円/年 教科書・教材費36万円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	

修学支援（任意記載事項）

学校独自の国際医療福祉大学看護師奨学金制度　（給付型）
一般奨学金　1口30万円×3口、特別奨学金　1口60万円×3口

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/overview/evaluation/hyouka2023.pdf

学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）

評価委員会の構成員は、臨地実習施設関係者、卒業生、非常勤講師、保護者の4名で年3回の委員会を開催し、学校自己点検表の教育課程、教授学習評価課程など8つの大項目に沿って総合評価を行う。
提出された評価結果は、学校運営会議に報告し、学校としての改善方法策等について検討する。

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
医療法人緑会佐藤病院	令和４年４月　１日～ 令和６年３月３１日	臨地実習施設関係者
国際医療福祉大学塩谷病院	令和４年４月　１日～ 令和６年３月３１日	卒業生
国際医療福祉大学塩谷病院	令和４年４月　１日～ 令和６年３月３１日	非常勤講師
	令和４年４月　１日～ 令和６年３月３１日	保護者

学校関係者評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

https://shioyans.iuhw.ac.jp/assets/files/overview/evaluation/hyouka2023.pdf

第三者による学校評価（任意記載事項）

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

https://shioyans.iuhw.ac.jp/